

スプリントカップ2007最終戦 日光トレイル・オリエンテーリング大会

開催日 2007年11月10日(土)
会場 日光市だいや川公園
主催 ジェネシスマッピング
協力 日本トレイルO研究会

日光オリエンテーリング2日間大会プログラム

2007年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ロングディスタンス競技部門

開催日 2007年11月10日(土)~11日(日)
会場 日光市だいや川公園
主催 日本学生オリエンテーリング連盟
後援 日光市、日光市教育委員会
協賛 日本旅行
主管 2007年度日本学生オリエンテーリング選手権大会実行委員会
ロングディスタンス競技部門



初めてのオリエンで見れた景色、今のオリエンで見れる景色に違いはありま・・・(中略) 頑張れ!!
(宮川純一 02)

課長!
(奥平俊輔 03)

日光での素晴らしい走りを楽しんでいます。また、インカレを楽しんでください。残念ながら応援には行けませんが遠くから応援しています!
(葛城友香 01)

やることは何も変わらないのです。ただひたすら。あらゆる誘惑に耐えてください。
(小泉成行 98)

基本を押さえて淡々と走る。味気無いようなそれができてる時こそ最高に楽しいんだよね。みんなが楽しい思い出来るように願ってるよ
(大保和子 00)

みんな相変わらず元気にやっとなるかい? 本番まで期間は短いだろうけど、残された期間に何をすべきかを想像力働かせて考えて、その準備をしっかりとしましょうね。そして精一杯楽しんで!! 応援してるぜい。
(櫻田隆之 00)

本番後は結果がすべてだけど...
トレーニング中は良い結果を目指していいけど...
本番中は、目の前にあるものをこなすのみだと思います!
(伊東佑初子 03)

筑波大学オリエンテERING愛好会

第57話「ダイマスタ! 限界は思ったより遠い所にある」

ほんき!
(羽生和史 03)

しっかり準備して、当日はレースに集中して、たった一度の今年のインカレロングを精一杯楽しんできてください。応援しています。
(杉崎 真由子 01)

みんな~が~ん~ば~れ~
(小澤健太郎 03)

日々の練習の成果が出せるよう頑張ってください!
(福井智仁 02?)

4年生は最後のインカレを悔いのないように
3年生は来年どんなインカレにしたいか想像しながら
2年生は昨年からの成長を実感して
1年生は先輩のカッコイイ姿が見られるので
とにかくインカレを存分に楽しんでください!
(奥野侑子 03?)

繊細な事前の準備と、シンプルに徹する大会当日。
目指せ、日光インカレ・チャンピオン!
(武藤拓王 84)

思い出に残るインカレロングにして下さい
(GO! 02)

実力が試されるインカレ。ロングは長丁場、“根性”も試される。1ポでツボったってイイじゃない! 2ポでリカバればイイじゃない!! とにかくあきらめず、最後まで走りきってください。頑張ってください!!
(湯山永久 03?)

有らん限りを尽くせ!
(澤田大毅 03)

ごあいさつ

スプリントの日本一を競う戦いと学生オリエンティア日本一を競う戦いが目前にせまってきました。「見せる、魅せる」を基本コンセプトに掲げたスプリント種目。日本では、どちらかという、メインのイベントのおまけ的に開催されることの多いスプリント競技を、今回は、メインイベントとして開催することとしました。世界に眼を向けると、世界選手権、地域選手権、各国のナショナル選手権でも普通に行われるようになり、すっかり選手権を競う種目の一つとして定着しています。

日本国内でも、公園を中心に、数多くのスプリント種目の大会が開かれています。人目に触れる場所での、超高速のナビゲーションスポーツであるスプリントオリエンテーリングは、世界を舞台に戦う競技スポーツとして、また、普及活動にも貢献できることから、新たな展望を開くものだ、という大きな期待も持たれています。

こういった背景の下、日本で唯一のオリエンテーリングの専門企業である私達ができる貢献は何かを自問自答した結果得られた一つの結論が、スプリントカップのシリーズ戦です。ロングオリエンテーリングの素材を提供する環境は、本場に及ぶべくもありませんが、日本でも、スプリントオリエンテーリングなら、本場ヨーロッパに引けをとらない環境として同等またはそれ以上のものを提供していくことが可能ではないか。それも一回だけでなく、各地で継続して良質の地図・コースを提供していくべきではないか、と考え企画しました。

東京湾岸の辰巳の公園おを皮切りに、複数の大会を企画、運営し、この最終戦までやってきました。最後を飾るにふさわしい舞台とするべく、最高の地図、最高のコースを提供させていただきます。

一方、翌日に開催されるインカレロングについては、言うまでも無く、学生オリエンティア NO.1 を決めるレースです。スプリントなど興行的な要素が目立つ世界選手権であっても、真の王者を決める戦いはロング競技です。日本の「King of Forest」目指して、最高のパフォーマンスを演じてくれることを祈念しています。

今回の開催地である日光は、これまで、インカレをはじめ多くの大会が開催され、自治体をはじめ地元の方々には、オリエンテーリングに対しての理解が、比較的深い地域ではありますが、その反面、何回となくトラブルとなってきた経緯もあります。今回の企画に当り、栃木県オリエンテーリング協会様と何回と無く協議を行い、今回に限らず、将来にわたって、聖地とも言える、この地でのオリエンテーリング環境を守っていけるよう、準備をしてきました。

過去の日光の大会で大きな障害となってきた、会場問題を円滑に進めるため、今回は県営の公園を会場としてお借りしました。オリエンテーリングはもちろん、秋の日光もお楽しみ下さい。

ジェネシスマッピング 社員一同

も く じ

ご挨拶…………… 2

2 日間共通情報

日程表…………… 4

問合わせ一覧…………… 4

大会役員…………… 4

傷害保険について…………… 4

広域図、会場案内図…………… 5

各種交通案内…………… 6

気象情報、大会の中止について…………… 6

e-card、大会終了後のテレイン利用について…………… 8

10日(土)のスプリント競技に関する情報

会場案内図、受付、当日参加、地図…………… 9

JSSOM2007 について…………… 10

スプリント競技情報、表彰、その他注意…………… 10

スプリント競技スタートリスト…………… 11

インカレロングに関する情報

会場案内図、タイムテーブル…………… 15

モデルイベント…………… 15

代表者ミーティング、選手交代…………… 16

会場案内、主催者連絡先、裁定委員…………… 16

クラスと表彰、観戦について、開会式…………… 17

スタート…………… 17

競技について、コースの概要…………… 18

マークルート案内図…………… 19

地図、フィニッシュ…………… 20

表彰式、閉会式、e-card 返却…………… 20

未帰還者、調査依頼、提訴…………… 21

シード選手、チームオフィシャル…………… 21

インカレロング選手権スタートリスト…………… 23

インカレロング一般クラススタートリスト…………… 26

インカレ併設大会スタートリスト…………… 28

インカレロング歴代入賞者…………… 30

10日(土)のトレイルOに関する情報

受付、競技情報、表彰、各種注意…………… 13

トレイルO事前申込者一覧…………… 14

ご挨拶



1979年3月に第1回のインカレが開催されてから、途中、競技種目の追加や開催時期の変更があったものの、ロング競技は今回で記念すべき30回目を迎えます。開催が危ぶまれたことも何度かありましたが、ここまで続ける

ことができたことは誠に喜ばしい限りです。これもひとえに選手と卒業生の皆さんのインカレへの思い、さらには数多くの関係者並びに地元の皆さんのご協力の賜物といえます。とはいえ、今回も1つの通過点に過ぎません。今後いろいろなことがあると思いますが、40回、50回と続けていきたいものです。

改めて過去のインカレ開催地を振り返ってみると、日光地区での最初の開催は第7回、次がその7年後の第14回。その後はほぼ4年に一度、矢板地区を含めれば最近はその以上のペースで開催されています。このことから明らかのように、日光なくしてはインカレの継続はありえなかったということです。バブル期の宅地やゴルフ場開発で姿を消したトレインは少なくありません。しかもインカレは、トレインのコンディションのみならず宿舍など、一般の大会以上に様々な条件が課されるので、開催地が限られてしまいます。我々にとって、諸条件が整った日光はまさに聖地です。今後も日光でインカレが開催できるよう、地元の方々とのよりよい関係を築いていく努力を怠ってはなりません。

選手の皆さんには、これらのことを念頭に、大会を大いに満喫していただきたいと思います。運営する側にとっては、選手の皆さんの笑顔こそが（泣き顔の場合もあるかもしれませんが）最大のねぎらいとなります。

最後になりましたが、仕事や育児、勉学の忙しい合間を縫って準備を進めていただいた実行委員会とその関係者の皆さん、本当にご苦勞様でした。そして地元関係者の皆様には、様々な面でご協力をいただき本当にありがとうございました。主催者の日本学連を代表して、改めて厚く御礼申し上げます。

日本学生オリエンテーリング連盟
会長 河合 利幸

ご挨拶



いよいよ今年度もインカレロングの季節がやって参りました。今回のインカレロングの舞台はオリエンテーリング界にとって馴染みが深い場所、といった印象を受ける栃木県日光市です。インカレとしては3年前のインカレミドル以来となりますね。現

在の4年生が新入生であった頃であり、あの頃のインカレの影響を受けてここまで来た、という方も少なからずいらっしゃるでしょう。私もその1人です。

インカレでは毎年様々なドラマが生まれています。上級生から下級生へ、今まで辿ってきた足跡、そこに込めた思いを伝える最高の舞台の一つがこのインカレではないでしょうか。こうしたインカレも仕事などの忙しい合間を縫って我々学生のために運営をして下さっている実行委員の方々、地図を作ってく下さっているの方々、オリエンテーリング競技に地元の土地を貸して下さる住民の方々等、様々な方々の強力の元で成り立っています。ここで日本学連加盟員を代表して、以上関係者の方々に改めて深く御礼申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

このように多くの方々の力で成り立っているインカレですが、我々学生はそれを一方的に享受して感謝しているだけではいけません。インカレはそもそも学生側が主体的に行うイベントです。学生が積極的に提案することで、開催日時、開催場所だけでなく、もっとこうした演出をしてもいいんじゃないかななどを決めていくことができます。どこでもなんでも、開会式や表彰式、閉会式に会場レイアウトなど、いたるところでアイデアを出すことが可能ですよね。こうした例年の積み重ねがインカレを向上させていき、皆で創り上げていくインカレの歴史となります。歴史、まさに浪漫じゃないですか。これはインカレのためになる、と少しでも思ったらどんどん提案し、我々の手でインカレを創り上げていきましょう。そこには無限の可能性が秘められています。参加者1人1人がインカレの創り手である、といった意識を持つことが大切ですよね。

最後になりましたが、日光で皆さんにお会いできることを楽しみにしております。みんなでインカレを大いに盛り上げていきましょう。

では以上を以って挨拶とさせていただきます。

日本学生オリエンテーリング連盟
幹事長 奥田 雄彦

ご挨拶



いよいよ 2007 年度の学生オリエンテーリング選手権大会ロングディスタンス競技部門が開催されます。学生の皆さん、準備は万全でしょうか？

日光の紅葉シーズンのあとに大会時期を設定したつもりでしたが、今年は紅葉前線が遅く、大会時期が日光が紅葉のピーク時期になりそうです。参加される皆さんはオリエンテーリングを楽しんでいただくと同時に、紅葉の素敵な日光を楽しんでいただけそうです。

この日光を舞台にどのようなドラマを見ることができるのでしょうか？どのような結果が出たとしても、ここで得たエネルギーを原動力にして、今後のオリエンテーリング活動の糧としていただければこれに勝る喜びはありません。

日本学生オリエンテーリング連盟が発足して、最初に学生選手権が行われたのが、この日光です。1985年3月、まだ雪がたっぷり残る日光の森で日本学生連盟はスタートを切りました。現在の学生の皆さんがちょうどこの世に生まれた頃のことです。そのときから日光和泉地区から野口地区の森はオリエンテーリングのメッカとなり、この地域は日本学生連盟の歴史とともにありました。その後、日本各地では多くの森林が消滅してゆきましたが、日光の森は今も当時と変わらぬ姿を保っています。そして昔も今も変わらないのが、オリエンテーリング競技にかける学生の皆さんの情熱です。

長い間、日本のオリエンテーリング地図の最先端にあった日光野口・和泉地区の地図もここ数年の調査技術の進歩に置いていかれた感がありました。しかし今回の大会を機に地図を一新し、日本最高の地図・最高のトレインになりました。情熱を傾けてぶつかるにふさわしい舞台であると確信しています。

22年前と比べて森は変わっていませんが、周囲の状況は大きく変化しています。平成の大合併をはじめとして地元の環境は変化しました。今回会場として利用させていただく日光だいや川公園も数年前に作られています。オリエンテーリングを取り巻く環境も変わっています。一時期は1700名を超える参加者があった学生選手権も、他の体育会系大学クラブと同様に少子化の流れの中にあります。

そんな中、日光地区でのオリエンテーリング活動のありかたもすこしづつ変化しています。今回の大会形態はここ20年続いた日光地区でのオリエンテーリング活動のマンネリ化を破るものだと考えています。

今回の大会では日光だいや川公園という素敵な公園を利用させていただきます。

一般来園者のための公園の一部を使わせていただくので、オリエンテーリング参加者のかたは一般来園者の迷惑にならないように充分ご配慮いただいた参加をお願いいたします。

最後になりましたが、こんなに素敵な場所を提供して下さる日光だいや川公園と地元・日光市の皆様のご協力に深い感謝を申し上げます。ありがとうございました。

インカレロング2007実行委員長 木村 佳司

ドーピングについて

本大会では全ての競技においてドーピング検査は行いませんが、世界選手権ではもちろん、多くの国内外の大会においてドーピング検査が行われるのが当たり前となってきています。インカレなど選手権を競い、世界での活躍を目指す選手は特に意識を持って欲しいと思います。

禁止薬物は、通常の医薬品として薬局で市販されている物の中にも多数含まれています。無意識のうちにドーピング違反を犯してしまう可能性もあります。

また、それ以外の一般競技者においても、スポーツ愛好家として、意識をしてくれると幸いです。

問い合わせ、詳細は以下まで

日本オリエンテーリング協会アンチ・ドーピング委員会

委員長 藤井範久 nfujii@taiiku.tsukuba.ac.jp

財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

<http://www.anti-doping.or.jp/>

2日間共通情報

日程表

11月10日(土) スプリントカップ2007最終戦 トレイル・オリエンテーリング インカレロングモデルイベント

08:30	開場(厳守)
11:00	受付開始
11:00-14:30	トレイル0受付
11:00-16:00	トレイル0競技時間
12:00-13:30	スプリントカップ(E予選・一般)
14:30-15:00	スプリントカップA決勝スタート
15:10-15:30	スプリントカップB決勝スタート (自由スタート)
16:00	トレイル0フィニッシュ閉鎖
16:00	スプリントカップ競技終了・ モデルイベント終了・トレイル0終了
16:00	代表者ミーティング(会場)
17:00	閉場(厳守)

11月11日(日) インカレロング2007 併設大会

08:00	開場(厳守)
09:30	学生一般スタート開始
09:58	選手権スタート開始
12:00	選手権スタート終了
13:40	優勝・入賞確定
14:00	表彰式
14:10	一般クラスフィニッシュ閉鎖
14:40	選手権フィニッシュ閉鎖
17:00	閉場(厳守)

問い合わせ一覧

- ◆大会公式ウェブサイト
<http://www.orienteering.com/~icl2007/>
- ◆2日間全般・スプリントカップについて
ジェネシスマッピング 担当 和泉祐
TEL:090-1057-7130
e-mail:izumi@genesysmap.co.jp
- ◆インカレロングについて
大会実行委員長 木村佳司
TEL:090-3333-0893
e-mail:kimura@orienteering.com
- ◆トレイル0について
田中 博 TEL 04-2964-3221 (19:00-22:00)
e-mail:oltako@d5.dion.ne.jp
- ◆宿泊について
日本旅行 東京南支店 担当 大久保
TEL:03-3567-2581
e-mail:orienteering@nta.co.jp

運営スタッフ

◆ジェネシスマッピング関係者

上田泰正、山川克則(コース設定)、和泉祐、山川順子

◆運営役員

木村佳司・荻田育徳・的場洋輔・立川洋・後藤崇・井上博人
山下智之・市原孝一・山口能迪・小林隆昭・後藤俊介
高橋雄哉・渡辺裕己・古山泰也・眞壁啓司・田久保豊
山口拓也・児玉 拓・久保井輝政・木村治雄・中山勝
小山太朗・高橋 厚・田中博・高木麻衣・橋本陽子
花木睦子・米谷法子・山川順子・田中洋子

◆インカレロング実行委員長

木村佳司

◆インカレロング競技責任者

山川克則

◆インカレロングコースプランナ

和泉 祐

◆インカレロングイベントアドバイザー

岸野義宏、西脇正展

◆インカレロング裁定委員

大会当日公式掲示板で発表します。

傷害保険

本大会では普通傷害保険(行事参加者の傷害危険担保特約条項付帯)に加入しています。

(引受保険会社:AIU 保険会社)

保険適用期間 2007年11月10日~11日

対象 大会会場、及びオリエンテーリング競技中の偶然な事故による大会参加者のケガ(但し、約款等で規定された適用外の事故を除く)

保険金額(1名あたり)

死亡/後遺障害:250万円

(後遺障害保険金は後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の3%~100%)

入院(日額):3,000円

通院(日額):2,000円

この傷害保険についての問い合わせ、保険金の請求先は以下の通りです。

AIU 保険会社代理店

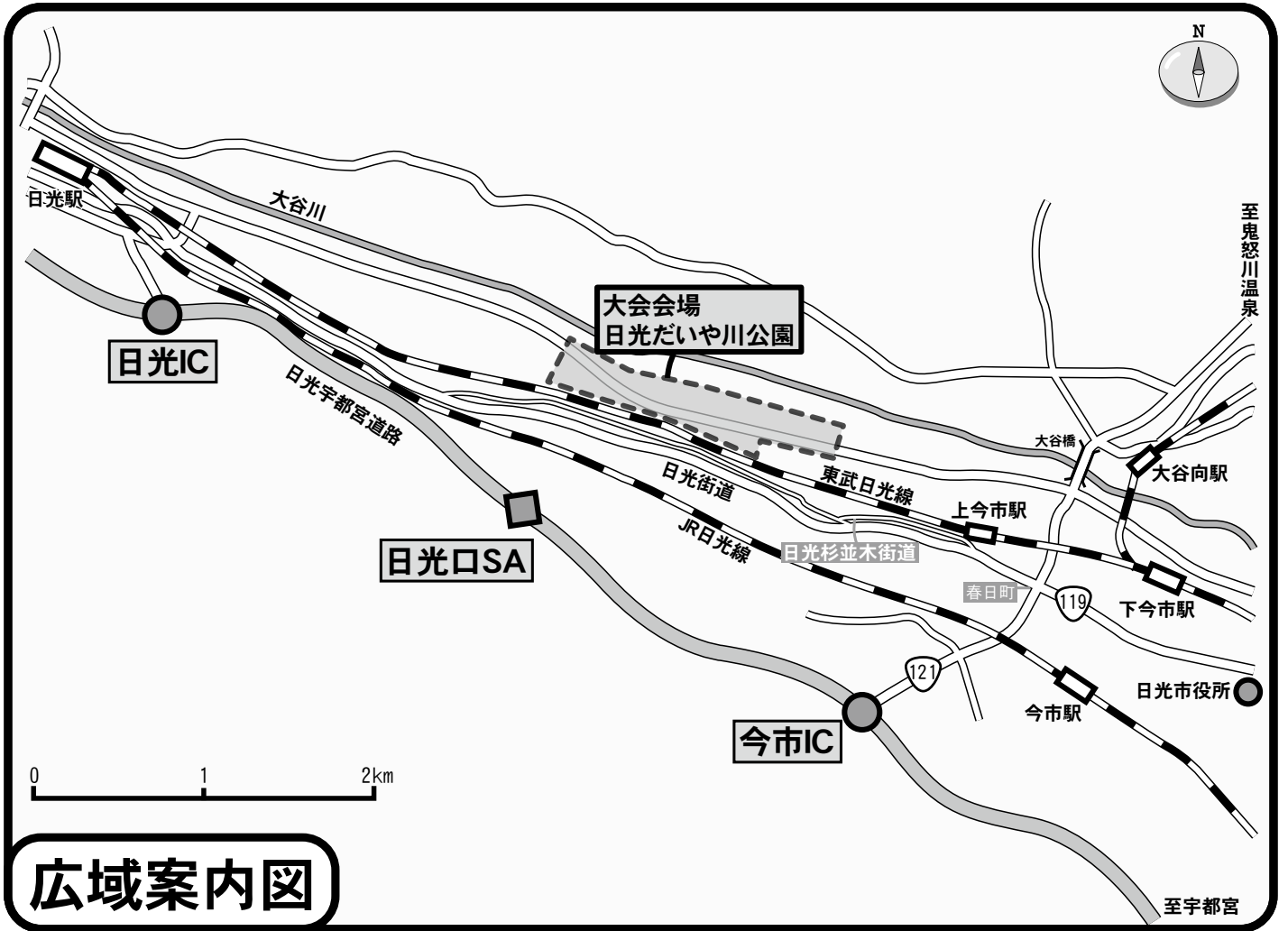
株式会社東京セントラル 担当:野田

TEL:03-3364-1717 FAX:03-3364-6324

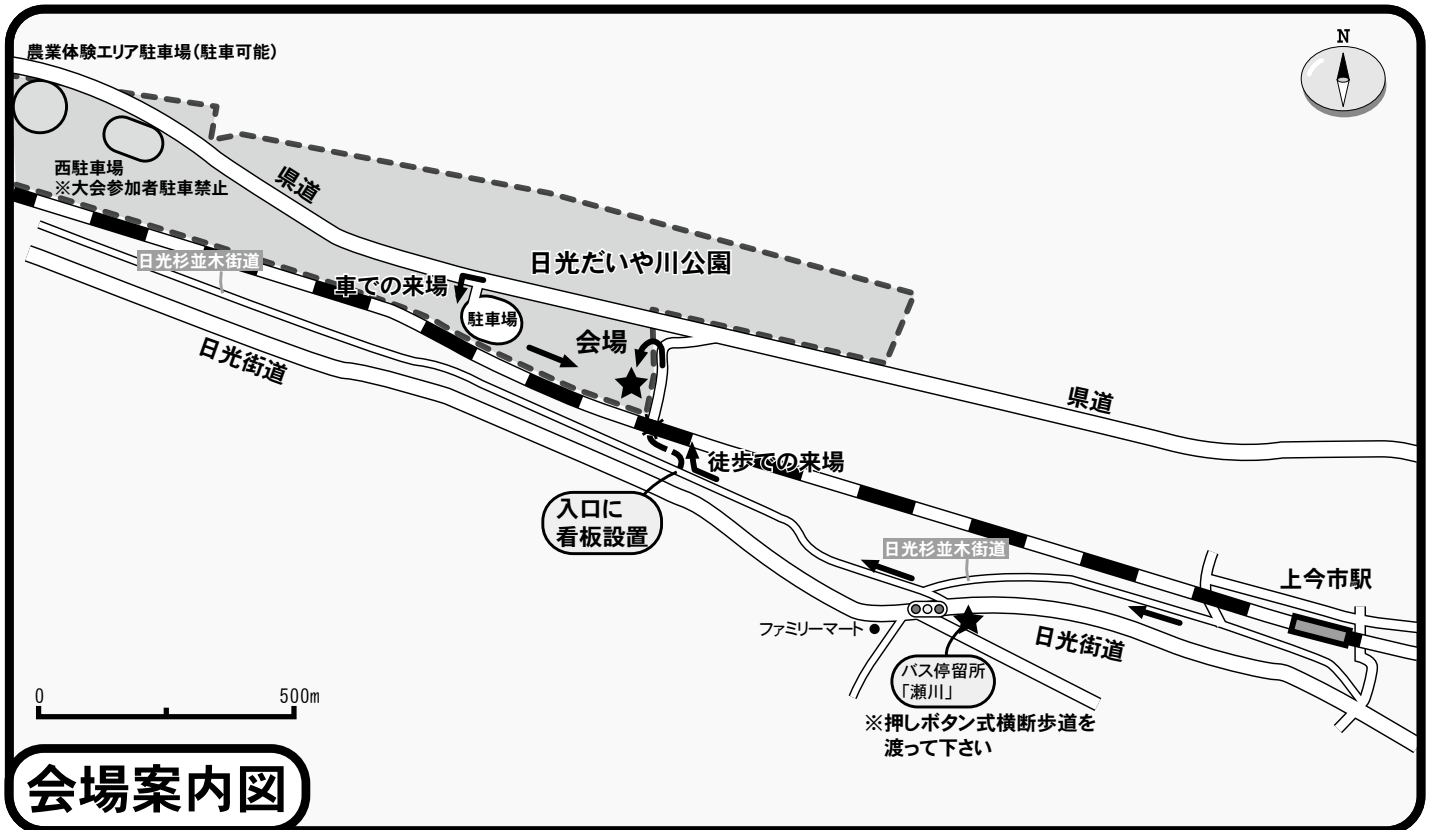
参加者は、開催地までの移動時の事故等に備えて、各自で国内旅行保険に加入することをお勧めします。

500~1000円程度で各旅行会社、保険会社等で取り扱っていません。

会場周辺案内図



広域案内図



会場案内図

公共交通機関から会場へのアクセス

【自動車による来場】

日光だいや川公園大駐車場から会場まで 250m です。
本大会のオフィシャル旅行代理店「日本旅行」手配の宿からの会場直通バスは会場大駐車場に乗り入れます。
日光だいや川公園大駐車場への駐車についてチャーターバスについては駐車制限を設けませんが、自家用車の駐車は駐車券が必要です。

日光だいや川公園の駐車場は一般来園者のためのものです。オリエンテーリング大会はこのスペースをお借りして開催させていただきます。一般来園者が十分な余裕をもって駐車できるスペースを確保するためにオリエンテーリング大会参加者車両の駐車場利用は原則禁止します。ただし予め駐車券を配布された車両のみ駐車が認められます。

駐車スペースは大駐車場の中の図で示されたスペースのみです。許可車両はこの範囲内に駐車してください。

大駐車場への送迎については制限を設けません。

本大会参加に伴う宿泊・輸送は参加者自身にて手配願います。

日光だいや川公園には「大駐車場」のほかに「西駐車場」がありますが「西駐車場」は使用厳禁とします。ここは大会当日に別行事が開催される「だいや体験館」利用者の駐車場です。

【電車の利用】

東武日光線「上今市駅」より徒歩 1500m

上記の地図をみて徒歩で来場ください。

上今市駅と会場の間は日光杉並木街道保存地区を通ります。

日光地区の観光名所のひとつです。歴史ある街道の雰囲気をお楽しみください。

★行き★

東武日光線「下今市駅」発車時刻

05:58/06:38/07:26/07:58/08:02/08:45/09:22/09:41/10:42/11:40/
12:10/12:28/12:41/13:10/13:20/13:40/14:10/14:20/14:49

乗車時間 2分

上記時刻の列車はすべて上今市駅に停車します

東武日光線には上今市駅を通過する列車があります。

東武日光線「東武日光駅」発車時刻

05:10/05:50/06:29/07:05/07:46/08:15/08:48/08:58/09:25/
09:56/10:25/10:45/10:59/11:25/11:59/12:24/12:56/13:10/
13:24/13:59/14:24/14:48

乗車時間 6分

上記時刻の列車はすべて上今市駅に停車します

東武日光線には上今市駅を通過する列車があります。

★帰り★

上今市駅発車時刻（11:00-18:00のみ掲載）

上り（下今市・東京浅草方面）

11:06/11:31/12:05/12:30/13:02/13:16/13:30/14:05/14:30/14:54/
15:07/15:25/16:00/16:05/16:26/16:57/17:05/17:26/17:59

下り（東武日光方面）

11:42/12:12/12:30/12:43/13:12/13:22/13:42/14:12/14:22/
14:51/15:12/15:24/15:42/16:20/16:43/17:18/17:41

【バス利用】

関東バス「瀬川バス停」より徒歩 600m

プログラムに掲載された地図をみて徒歩で来場ください。

「瀬川バス停」と会場の間は日光杉並木街道保存地区を通ります。

日光地区の観光名所のひとつです。歴史ある街道の雰囲気をお楽しみください。

★★★★注意★★★★

要項 2 で書いてあった十文字交差点からだいや川公園内を通つての会場アクセスは禁止します。

「下今市」バス停の位置は、東武「下今市駅」・JR「今市駅」から国道 119 号線に出たところ、ホテル「つたや」の前。

関東バス時刻表

下今市駅→瀬川	瀬川→下今市駅
07:14 → 07:19	07:44 → 07:48
07:56 → 08:01(日曜連休)	08:14 → 08:18
08:26 → 08:31	09:14 → 09:18
10:30 → 10:35	10:14 → 10:18
12:05 → 12:10	12:14 → 12:18
14:05 → 14:10	13:14 → 13:18
15:05 → 15:10	14:14 → 14:18
16:35 → 16:40	16:14 → 16:18
17:35 → 17:40	17:14 → 17:18
	18:14 → 18:18

宿泊幹旋者用バス運行ダイヤ

11月10日(土)

日光駅→日光市総合会館

15:30 → 15:45

日光市総合会館→日光市内各旅館巡り

20:00 → (最終場所へは 21:00 ごろまで)

11月11日(日)

バスNO	登喜和旅館	小倉山荘	磐梯日光ドラ イブイン	小杉放庵美 術館	日光駅	日光だいや 川公園 (会場)
1	7:30	→	7:45	→	→	8:00
2		7:30	→	7:45	→	8:00
3				7:30	7:45	8:00
1			8:15	→	→	8:30
2				8:15	→	8:30
3			8:15	8:30	→	8:45
1					8:45	8:55
2				8:45	→	9:00
3					9:15	9:25
1					9:45	9:55
2					10:15	10:25

気象情報

		2006年	2005年	2004年	2003年	2002年
11月	最高気温(°C)	12.9	15.5	18.7	9.8	14.4
	最低気温(°C)	9.7	3.1	8.2	6.7	0.4
11日	最大風速(m)	3	2	2	1	2
	降水量(mm)	11	0	0	11	0
	日照時間(時間)	0.0	5.6	0.6	0.0	8.6

今市測候所(標高 414m)

(会場「日光だいや川公園」は標高 430m)

競技中止の可能性について

基本的に栃木県日光地方に気象上の警報が発令された場合には、大会を中止します。

競技中止・対処方法についての案内方法

◆大会公式ウェブサイト

◆大会公式掲示板

受付

学生の方は大学ごとに受付を行います。
一般の方は個人ごとに受付を行います。

受付開設時刻

11月10日(土) 11:00-16:00

11月11日(日) 08:00-11:00

★学生(インカレロング参加校)

各大学の代表は11月10日のモデルイベント開設中か、11月11日の8:00-9:00の間に受付を行ってください。

下記の配布物を大学分ごとにまとめて配布を行うので、代表者は受け取ってください。参加校に所属する選手が2日間大会のうち最初に参加するレース前まで受付を済ませて配布物を受け取ってください。

★その他の参加者

◆事前申込者

会場に配布物が個人別に置いてありますので、セルフサービスで受け取ってください。

◆当日申込者

スプリント競技・トレイル0競技には、若干名の当日参加の受付を行います。受付人数に限りがあります。受付は先着順とします。準備した人数に達した時点で受付を終了させていただきます。

配布物内容一覧

- (1) e-card (事前レンタル申込分)
- (2) e-card 用バックアップラベル
- (3) コントロール位置説明表
- (4) ナンバーカード
- (5) モデルイベント用地図 (事前申込分)
- (6) インカレロング未帰還者届 (インカレ参加校のみ)

配布物説明

[1] e-card

e-card を紛失・忘失した人は出走できません。e-card のレンタルは会場で行っています。

e-card は少なくとも11月10日(土)に行われるスプリントカップと11月11日(日)に行われるインカレロング大会(併設クラス含む)では共通のものを使用してください。

[2] バックアップラベル

バックアップラベルには、クラス・スタート時刻・氏名が記入されています。バックアップラベルを各自 e-card にはめ込んで使用してください。

[3] コントロール位置説明表

インカレロングのコントロール位置説明表は6×15cmを越えない大きさです。スプリント競技では、位置説明表の長さがこれを超えるコースがあります。

コントロール位置説明表は地図表面にも印刷されています。

コントロール位置説明表への加工と競技での携帯は自由に行ってください。コントロール位置説明表の耐水加工はされていません。

[4] ナンバーカード

インカレロング選手権クラス

ナンバーカードを2枚配布します。

胸と背中の見えやすい位置に水平に1枚ずつ着けてください。

競技中ナンバーカードがはがれないように、ナンバーカード1枚につき6個の安全ピンを使用してください。

その他のクラス

ナンバーカードを1枚配布します。胸の見えやすい位置に水平に1枚着けてください。

安全ピンは配布しないので、各自で準備してください。

ナンバーカードを付けていない、もしくはナンバーカードが隠れている選手は出走できません。

安全ピンは本部で、販売します。

会場使用上の注意

青空会場です。各クラブで更衣のためのテント類、雨避けのタープ類をご用意下さい。本大会の会場では指定されたテントエリアに限りテント類の設営が可能です。(芝生広場の東半分) テントエリアでは細いペグを地中に打つことが可能です。太いペグは使用禁止です。

主催者では、女子更衣室として小さなテントを用意しますので、譲り合ってご使用下さい。このテント内に荷物を保管することはできません。

会場となる日光だいや川公園は、一般の方の利用もかなりの数が見込まれます。各日の会場案内図で明示した、テント類設置可能エリア以外には、決して張ることのないようご注意願います。

各クラブがテント類を張れるのは開場後昼間だけです。夜間のテントの設営は禁止します。

服装条件

◆スプリントカップ予選/決勝、トレイル0では金属ピン付きシューズの使用を禁止します。(どんなに短くても靴底から金属ピンが飛び出しているシューズは使用禁止)

目的: テレイン内にある芝生の保護(日光だいや川公園北部)

◆インカレロング、モデルイベントでは靴に関する禁止規定はありません。

選手権クラスでは、地面の柔らかい急斜面を走る区間や舗装道路を長時間走る区間などがあります。

モデルイベントを参考に最適な服装を工夫してください。

昼食

◆レストラン

会場横にレストランがありますので、そちらをご利用下さい。

注: 会場内に持ち込んだ食料の包装やペットボトルなどはすべてお持ち帰りください。レストランのゴミ箱に捨てるなどの行為は厳重に禁止します。

◆電子パンチングシステムの概要

本大会では、EMIT 社製の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system) を使用します。

電子パンチングシステムでは、競技者が手に持って走る e-card と、e-card を起動するためのユニット (スタートユニット) と、コントロールにおいて記印を行うためのユニット (コントロールユニット) を用います。

スタートユニットに e-card をはめ込むと e-card が動作し始め (この動作をアクティベートと呼ぶ)、正常に動作している場合にはスタートユニットについているランプが赤く光ります。

コントロールユニットは固有の番号をもっており、アクティベートした e-card をはめ込むことにより、この固有の番号を e-card が読み取り、e-card に記録されます。

また、e-card には時計が内蔵されており、アクティベートと同時に計時を開始し、コントロールユニットの固有の番号と同時に、コントロールユニットにはめ込んだ時間も記録されます。

これらの記録されたデータをフィニッシュ後に読み取り、通過証明を行います。

e-card は、機械であるため途中で故障する可能性があります。故障しても通過証明を行えるように、e-card にはバックアップラベルが付いています。コントロールユニットにきちんとはめ込んだときに、バックアップラベルに穴が空くような構造となっています。(穴の位置によってどのコントロールか判別する)

◆ e-card 使用上の注意点

e-card の加工、書き込みなどは認めません。このためコントロール位置説明表を携帯する場合は、ビニール袋、コントロールカードケース等を利用してください。

アクティベートを行っていない場合、一切の記印が記録されないため、スタートユニットでは各人でランプが点灯することを確認してください。ランプが点灯しない場合には役員に届けてください。

e-card が適切に動作していなかった場合でも、バックアップラベルでコントロールの通過を確認しますので、バックアップラベルも紛失しないように十分注意してください。e-card の紛失・忘失は失格となります。

e-card の電子記録によって正しくコントロールを回っていることが証明される限りにおいて、バックアップラベルを紛失しても失格とはなりません。

バックアップラベルにも記印を行うため、e-card をコントロールユニットにきちんとはめ込んでください。

スタートユニットにはめ込むと、以前の記録は消去されるため、競技開始後は決してスタートユニットに近づけないようにご注意ください。

my e-card 使用者は必ず申込み時点で申請した ID 番号の e-card を使用してください。申請したものと異なる e-card で出走した場合、失格となります。

やむをえない理由で使用不可能となった場合、e-card の会場レンタルを利用してください。

◆コントロールで間違った記印をした場合の対処方法

同じ番号のコントロールで続けて 2 回以上パンチした場合は最初のパンチのみが記録されます。パンチに不安がある場合は 2 回以上パンチしても問題ありません。

途中で間違ったコントロールのパンチが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って、間違ったコントロールでパンチした場合でもそのまま正しいコントロールに行き行ってパンチしてください。

【例 1】 7→8→9 と行くべきところ、8 を飛ばして 9 をパンチした場合

⇒そのまま 8 に戻ってパンチをし、再び 9 をパンチしてください。

【例 2】 7 の次に 8 に行くべきところを他のクラスのコントロール X でパンチした場合

⇒そのまま 8 に行き行ってパンチしてください。

e-card の配布 / 回収方法

◆配布方法

一般参加者の e-card は受付で個別にセルフサービスで配布します。(専用ポケット利用) 必ず自分の名前の書かれた e-card を持って行って下さい。インカレロングに参加する学生の e-card も大学ごとにまとめて配布致します。代表者の方は受付にて受け取って下さい。

◆回収方法

レンタルした e-card は日光 2 日間イベントの期間中同じものを使用します。インカレロングのレース終了後にチームごとにまとめて本部に返却して下さい。

◆紛失・破損した場合

e-card を紛失若しくは破損した場合、弁償金 (5000 円) を徴収します。競技中の事故で破損した場合にはその限りではありません。

大会終了後のトレイン利用について

本大会で使用するトレインを、大会終了後の練習会などで利用する場合、その集合場所として、地域公民館の利用を禁止します。

この地域には外来者を多数収容できる施設は日光だいや川公園を除いて存在しません。

トレイン内には地域公民館がありますが、これらは地元住民のかたのための設備で本来なら地域外の方に開放された設備ではありません。

今まで、行政からの強い要望で、オリエンテーリング愛好家に公民館の利用を認めていただいた時期がありましたが、公民館本来の業務に支障がでることがありました。

このため、今後の本トレインの利用にあたっては地域公民館を使用を禁止します。

初めてのオリエンで見れた景色、今のオリエンで見れる景色に違いはありま・・・(中略) 頑張れ!!
(宮川純一 02)

課長!
(奥平俊輔 03)

日光での素晴らしい走りを楽しんでいます。また、インカレを楽しんでください。残念ながら応援には行けませんが遠くから応援しています!
(葛城友香 01)

やることは何も変わらないのです。ただひたすら。あらゆる誘惑に耐えてください。
(小泉成行 98)

基本を押さえて淡々と走る。味気無いようなそれができてる時こそ最高に楽しいんだよね。みんなが楽しい思い出来るように願ってるよ
(大保和子 00)

みんな相変わらず元気にやっとなるかい? 本番まで期間は短いだろうけど、残された期間に何をすべきかを想像力働かせて考えて、その準備をしっかりとしましょうね。そして精一杯楽しんで!! 応援してるぜい。
(櫻田隆之 00)

本番後は結果がすべてだけど...
トレーニング中は良い結果を目指していいけど...
本番中は、目の前にあるものをこなすのみだと思います!
(伊東佑初子 03)

筑波大学オリエンテERING愛好会

第57話「ダイマスタ! 限界は思ったより遠い所にある」

ほんき!
(羽生和史 03)

しっかり準備して、当日はレースに集中して、たった一度の今年のインカレロングを精一杯楽しんできてください。応援しています。
(杉崎 真由子 01)

みんな~が~ん~ば~れ~
(小澤健太郎 03)

日々の練習の成果が出せるよう頑張ってください!
(福井智仁 02?)

4年生は最後のインカレを悔いのないように
3年生は来年どんなインカレにしたいか想像しながら
2年生は昨年からの成長を実感して
1年生は先輩のカッコイイ姿が見られるので
とにかくインカレを存分に楽しんでください!
(奥野侑子 03?)

繊細な事前の準備と、シンプルに徹する大会当日。
目指せ、日光インカレ・チャンピオン!
(武藤拓王 84)

思い出に残るインカレロングにして下さい
(GO! 02)

実力が試されるインカレ。ロングは長丁場、“根性”も試される。1ポでツボったってイイじゃない! 2ポでリカバればイイじゃない!! とにかくあきらめず、最後まで走りきって下さい。頑張ってください!
(湯山永久 03?)

有らん限りを尽くせ!
(澤田大毅 03)